

お知らせ

平成 17 年 5 月 30 日

土砂災害防止月間の取り組み

土砂災害防止月間 6月1日～6月30日

問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局

日野川河川事務所

(技)副所長 松崎 恭久
工務課長 犬山 正

0859 - 27 - 5484

平成17年 土砂災害防止月間の取り組み

土砂災害防止月間 6月1日～30日

目的

土砂災害防止に対する住民の理解と関心を深めるとともに、土砂災害に関する知識の普及、警戒避難体制整備の促進等の運動を実施することにより、土砂災害による人命、財産の被害防止に資することを目的としています。

実施機関 国土交通省日野川河川事務所

期間 6月3日(金)～6月9日(木)

場所 米子サティ4F

実施内容の予定

展示: パネル、のぼり、砂防堰堤模型、大山生息の野鳥

映写(パソコン)

アンケート

チラシ配布



昨年の実施状況

みんなで防ごう土砂災害
土砂災害防止月間
6/1→30
 かけ崩れ防災週間 6/1→7
 主催 国土交通省・都道府県

襲つて突然の土砂災害

身を守るのは「**早めの避難**」です。

平成16年10月23日 新潟中越地震
 新潟県長岡市古志南平(旧山古志村)

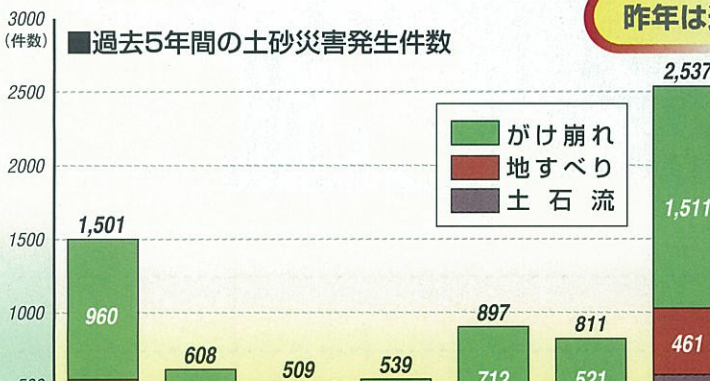
平成16年には全国45都道府県で2,537件(土石流565件、地すべり461件、かけ崩れ1,511件)の土砂災害が発生しました。これは過去5年平均の約3.1倍、統計を開始した昭和57年以來の最多件数です。



平成16年10月20日 台風23号
 香川県さぬき市大川町田面通谷川



平成16年9月28日 台風21号
 三重県宮川村滝谷2地区



昨年は過去平均の**3倍**の土砂災害!

異常な集中豪雨が頻発しています。

雨が降ったら**要注意!**

人命や大切な財産を一瞬のうちに奪う土砂災害。土石流、地すべり、かけ崩れなどの土砂災害は、主に雨などが引き金となって発生します。梅雨時から秋の台風シーズンに

土砂災害の危険から身を守るのはあなた自身です。家や職場の周囲は安全ですか? 危険な箇所を点検し、防災情報を収集するなど「日頃の備え」を万全にし、いざとなったら「早めの避難」をこころがけましょう。

◆腐った土の臭いがする

きましょう。

土石流

土砂災害の前兆に注意して

早めの避難



地すべり

- ◆ 沢や井戸の水が濁る
- ◆ 地面にひび割れができる
- ◆ 斜面から水がふき出す
- ◆ 家や擁壁に亀裂が入る
- ◆ 家や擁壁、樹木や電柱が傾く



がけ崩れ

- ◆ がけに割れ目が見える
- ◆ がけから水が湧き出ている
- ◆ がけから小石がぼらぼらと落ちてくる
- ◆ がけから木の根が切れる等の音がある



土石災害の多くは雨が原因で起こります。1時間に20ミリ以上、または降り始めから100ミリ以上になったら要注意！気象情報などに気を配りましょう。

もしもの時のための日頃の備え

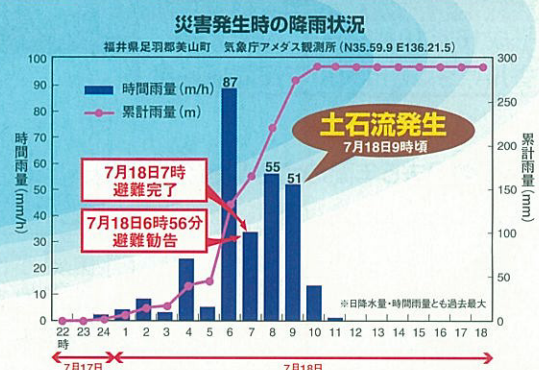


危険箇所図は最寄りの土木事務所、市町村役場で見ることができます。日頃からどこが危険か、避難場所はどこか、確認しておきましょう。



住民と行政の連携による早期発見・早期避難で、人的被害をゼロに

平成16年7月17日、日本海から北陸地方にのびる梅雨前線の活動が活発化し、強い雨雲が福井県嶺北地方に流れ込み、18日の明け方から昼前にかけて猛烈な雨となり5時～6時には時間87mmを記録しました。この雨で美山町蔵作地区近くを流れる足羽川の水位が上昇するとともに、同日朝、蔵作地区の住民が民家東側の斜面で小規模のがけ崩れを発見して役場に通報、現地でも崩壊発生が確認されました。これらの状況から自主避難を開始するとともに、災害の危険性が高いとの判断で同日午前6時56分、避難勧告により約50世帯（125人）が避難を実施しました。その後、午前9時ごろ斜面崩壊が発生し、土砂が集落を襲いましたが避難完了後であったため人的被害を免れました。



こんな現象を見たら…聞いたら… 早めに避難しましょう。

土砂災害に関する情報は **土砂災害110番** へ連絡して下さい。

☎ (連絡先氏名)
☎ (連絡先氏名)

最寄りの都道府県土木事務所や市町村役場に「土砂災害110番」を設置しています。市町村役場に問い合わせ、あなたのまちの「土砂災害110番」を調べておきましょう。